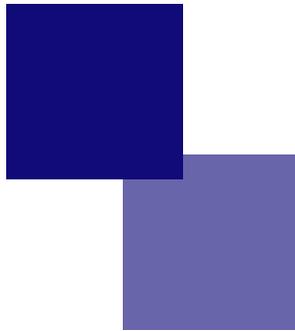


会報 あかぎ



華蔵寺公園(伊勢崎市)



花火(昭和村)



覚満淵(前橋市)

令和7年7月27日

第194号



群馬土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

も く じ

・令和7年度(第81回)定時総会議事録	1
・就任のごあいさつ	7
・会務報告	8
・会議報告	11
・会員へ発信した主な文書	16
・会員動向 ・新入会員紹介	17
・報 告	
令和6年度 新入会員研修会	18
境界問題相談センターぐんま 令和6年度研修会	
令和6年度 第2回会員(社員)研修会	19
第15回全国一斉！不動産表示登記無料相談会	
大規模災害対策基金募金	20
群馬県用地対策連絡協議会 第2回研修会	
日調連 令和7年度(第82回)定時総会	21
関プロ 令和7年度(第71回)定例総会	22
令和6年度土地家屋調査士試験結果	23
・会員の広場	
「群馬県未来構想フォーラム2025」に参加して	24
新役員・新支部長の紹介	25
事務局長就任	26

令和7年度(第81回)定時総会議事録

- 1 日時 令和7年5月23日(金) 午後1時
- 2 場所 前橋市大手町「群馬ロイヤルホテル」
- 3 会員の現在数及び出席会員数
会員総数 313名
出席会員数 267名

4 開催目的及び審議事項

- (1) 令和6年度会務並びに事業報告について
- (2) 群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について
- (3) 群馬土地家屋調査士会諸規則の一部改正について
- (4) 境界問題相談センターぐんまの運営について
- (5) 綱紀委員会からの報告
- (6) 令和6年度収入支出決算承認について
- (7) 群馬土地家屋調査士会会則の一部改正(案)について
- (8) 令和7年度事業計画(案)について
- (9) 令和7年度収入支出予算(案)について
- (10) 役員及び綱紀委員、綱紀委員予備委員の選任について
- (11) その他の件について

5 議事の経過及びその結果

司会者(須永進) 令和7年度群馬土地家屋調査士会第81回定時総会の司会を担当する総務担当理事の須永である旨を述べ、開会のことばを新井副会長に依頼する。

開会のことば(新井副会長) 定刻になりましたので、ただ今より令和7年度第81回定時総会の開会を宣する旨を述べる。

司会者 「土地家屋調査士倫理綱領」を読み上げる。

司会者 「調査士の歌」を斉唱する。

司会者 次に会長挨拶を萩原会長に願う。

萩原会長挨拶 皆さん今日は。会長の萩原です。本日はご多忙の中、第81回定時総会に出席いただきありがとうございます。また、日頃は会務運営につきご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

先ず、本日の総会は重要案件が揃っており会員皆様の慎重審議をお願い申し上げます。次第です。

さて、私たちの制度は昭和25年7月31日に土地家屋調査士法が制定されて以来75年の歴史を積み重ねており、その一条に使命として「表示に関する登記及び土地の筆界を明らかにする業務の専門家として不動産に関する権利の明確化に寄与し、もって国民生活の安定と向上に資する」と規定され



ております。

諸先輩方の努力の賜物として表示登記、土地の筆界を明らかにする業務を扱う事ができる唯一の国家資格者としての地位を不動のものとしております。

この75年間の時代の流れの中で社会構造、地球環境の変化など私たちを取り巻く環境が激変しております。

日本の人口は新聞発表によると2020年の国勢調査による1億2,600万人が50年経過後の2070年には3,900万人減の8,700万人にまで減少するとの予想がされております。

当会においても2006年までの会員数は360人前後で推移して参りましたがそれ以降、下降曲線に入り現在では313名と急激に会員の減少が進んでおります。

現在、10の支部がありますが四割の支部では会員減少、高齢化に伴い支部活動に支障が生じつつあり10年後を考えると支部再編を検討すべき時期に来ていることは自明であります。引き続き支部再編検討委員会の議論を見守ってゆきたいと考えております。

更に会員減少に伴う会の収入減の問題も切迫した状況にあり本日の議題にも会費について上程を致しております。

人口が減少するだけでなく高齢人口の増加も現実になっており内閣府の資料によると現在でも3人に1人は65歳以上という超高齢社会になっております。このような社会構造の中で民間の土地や建物に関する登記の受注環境が低下することは必然であり新たな分野の開拓を独自に模索してゆかな

ければなりません。

また、地球環境の変化に伴い近年の台風の大型化、豪雨、地震など過去経験したことのない大規模な災害に見舞われることが増えております。

私たちが専門とする土地の筆界を明らかにする業務が結果として災害に対する平時からの備えになっており防災、減災、災害時からの復旧、復興を迅速に進めるための極めて重要な基盤となっていることを改めて認識する必要があります。

法務局主体の地図整備事業の受注以外にも国や地方自治体の進めるインフラの整備などに参入する努力を積み重ねていく事が必要であり、その方針のもとに令和5年に群馬土地家屋調査士会として境界実務連絡協議会を立ち上げ関係官庁、地方自治体、関係士業団体の加盟のもと境界に纏わる様々な課題や情報を共有しスキルを高め実務の向上を図る場を持つことにより新たな領域の拡大に繋がる一歩を踏み出しております。

また、所有者不明土地の増加の抑制と利活用のため民事基本法制の見直しが行われ令和3年に不動産登記法、民法の一部改正、相続土地国庫帰属制度の創設がなされ土地家屋調査士業務の中で培われてきた知見が役に立つ領域が芽を出しています。

その中で民法改正に伴う新財産管理制度については土地家屋調査士が管理人として地方裁判所から任命されることにより所有者不明土地の利活用を推進する役割を果たす事ができると考え準備を進めて参りました。群馬会独自の研修や連合会、他会との合同研修などを経て群馬土地家屋調査士会として新しい財産管理制度を担える会員がいる事を示す名簿を本年3月に作成いたしました。45名の方が名乗りを挙げていただきました。新しい年度が落ち着いた時点で地方裁判所や弁護士会に提示して行く事になります。

また、会員を増やす努力として適正な会員報酬が挙げられます。技術的、法律的素養を基に登記、境界という経済の根幹を扱い国民生活の安定と向上に資する業務を行う土地家屋調査士のポジションが更に評価されることにより、若い世代の興味を喚起することが大事であり適正単価の抛り所の議論をすることは必要と考えております。そのためには会員研修の更なる充実と市民に向けた広報の重要性が大きな意味を持つ

てきます。

国家資格者としての矜持を持って品位を保持し法令及び実務に精通して公正かつ誠実に業務を行う事が何よりも土地家屋調査士を市民の方に知ってもらえる効果を発揮するものと考えております。

土地家屋調査士制度の発展が会員の生活の安定と向上に繋がります。そのことを深く認識し役員一同、気概を持って邁進しておりますが会員の皆様の熱い心を推進力として前進して行けるものと考えております。引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに会員の皆様のご健勝と益々のご発展を祈念申し上げ挨拶と致します。

司会者 次に、議長選出について、議長は会則第45条の規定により総会に出席した会員の中より選任することになっている旨を述べ、その選出方法を諮る。

『司会者一任の声』

司会者 司会者一任の声を確認し、高崎支部の蟻川元会員と前橋支部の清水千恵子会員の兩名を指名する。



議長（蟻川元） 議長就任の挨拶を述べる。

本日の総会は、会則第40条の規定に基づき開催され、第42条及び第46条の規定による決議を必要とする重要事項ばかりであることを述べ、慎重な審議をお願いする。

議長 議事に先立ち、議事録署名人2名と書記2名を指名する。

議事録署名人	前橋支部	桑原 靖
	高崎支部	白川 直樹
書記	前橋支部	松井 宏之
	高崎支部	竹内 真嗣

議長 続いて、本日の出席会員数を報告する。

会員の現在数	313名
出席者数	113名
委任状提出者数	154名
計	267名である旨を報告する。

議長 「議事運営」等に関する説明をする。

議長 報告事項に入る旨を告げ、報告第1号から第5号まで、一括して執行部の説明を求める。

神山総務部長 報告第1号『令和6年度会務並びに事業報告について』を議案書に基づいて説明する。

武藤広報事業部長 報告第2号『群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について』を議案書に基づいて説明する。

神山総務部長 報告第3号『群馬土地家屋調査士会諸規則の一部改正について』を議案書に基づいて説明する。

伊藤センター長 報告第4号『境界問題相談センターぐんまの運営について』について、令和6年度は綱紀案件がなかった旨述べる。

議長 報告第1号、報告第2号、報告第3号、報告第4号、報告第5号について、執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

伊勢崎支部 赤石暁一郎会員 一昨年の総会で大規模災害義援金について質問した。1人千円を集め、本会から日本土地家屋調査士会連合会へ納めている。しかし、本会の会計に入っていないので、質問したところ、今後は報告するという会長のコメントがあった。

萩原会長 2年前の質問に対し、会報にあかぎに金額等を掲載した。平成9年から令和5年度の間、3億5,600万円連合会に寄附があり、うち2億2,600万円災害対応で該当地域の単位会に配られた。会員へよく分かるようお知らせしたい。新執行部で良く検討させて頂きたい。

伊勢崎支部 赤石暁一郎会員 今後何らかの形で明らかにして頂きたい。

前橋支部 齊藤聡太会員 既に質問を送付済みだが、令和6年度会務並びに事業報告にあった「非調査士排除対策を目的とした実態調査」について、前橋地方法務局本局やその他の登記所がないのはなぜか。法務局からは疑わしい例がなかったのか。また、具体的にどんな調査をしているのか。

神山総務部長 前橋地方法務局長が、その年の調査対象を例年3箇所指定する。1月から3月の間に不動産の表示に関する登記の申請書等を閲覧し、主に非調査士による代理申請かを調査する。調査従事者は、本会から1人、支部から2から7人にご協力頂いている。

前橋支部 齊藤聡太会員 法務局自身が、調査士か非調査士かはチェックしないのか。

神山総務部長 土地家屋調査士ではなく、継続的に申請している人に対しては当然警告は発出すると思う。窓口に来た人を個々には確認していないのではないのか。

新井副会長 土地家屋調査士会への委託調査とは別に、法務局が非調査士を告発した例も聞いている。法務局が全く調査していない訳ではない。

議長 質疑等もない旨確認し、報告事項は終了し、ここで議長を交代する旨を告げる。

議長 (清水千恵子) 続いて議事に入る旨を告げ、令和6年度収入支出決算承認について執行部の説明を求める。

新井財務部長 議案第1号『令和6年度収入支出決算承認について』を議案書に基づいて説明する。

議長 次に、監事の監査結果についての報告を求める。

監査報告(監事・茂木義行) 監事を代表して監査の結果について、いずれも正確適正に処理されたことを認める旨を報告する。

議長 執行部の説明並びに監事の監査結果の報告が終了した旨と告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 異議なしの声を確認し、議案第1号について『賛成』の会員の挙手を求める。
挙手多数と認め、議案第1号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 議案第2号『群馬土地家屋調査士会則の一部改正(案)について』執行部の説明を求める。

新井財務部長 議案第2号『群馬土地家屋調査士会則の一部改正(案)』を議案書に基づき説明する。

議長 議案第2号について執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。



沼田支部 武井文雄会員 *賛成支持者5名以上を明記した書面を議長のところを持参し、読み上げる。

会費納入期数について2期を3期にすること。

議長 取り扱いを協議のため休憩を宣言。(休憩)

議長 再開を告げ、まずは議案の審議を優先し、その後提案の扱いを決めることを告げる。

議長 他に質疑等ないことを確認し、採決に入る。議案第2号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手多数と認める。よって議案第2号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 次に、議案第3号『令和7年度事業計画(案)』について』執行部の説明を求める。

萩原会長 議案第3号『令和7年度事業計画(案)』について』の前文を説明し、以下、各部所掌事項は担当部長から説明する旨述べる。

各担当部長 議案第3号『令和7年度事業計画(案)』について』を議案書に基づき所掌事項について説明する。

議長 執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 質疑のない旨確認し、議案第3号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手多数と認め、議案第3号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 議案第4号『令和7年度収入支出予算(案)』について』執行部の説明を求める。

新井財務部長 議案第4号『令和7年度収入支出予算(案)』について』を議案書に基づいて説明する。

議長 執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 質疑のない旨確認し、議案4号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手多数と認め、議案第4号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 次に、武井会員提案の取り扱いについて、議案として取り上げるかどうか諮る。議案として取り上げることに『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手(賛成)43人に対し、非挙手者59人(出席者のうち1人退席)に会長等への委任状提出者154人を加え、213人。賛成者が過半数に至らず議案として取り扱うことを否決。

議長 次に、議案第5号『役員及び綱紀委員、綱紀委員予備委員の選任について』執行部

の説明を求める。

神山総務部長 任期満了に伴う役員等の選任については、会則第31条第1項及び第48条第5項の規定により、会員の中から総会で選任すると定められている。なお、役員立候補届の受理状況は、高柳選挙管理委員長より報告してもらう旨説明する。

議長 高柳選挙管理委員長を指名し、報告を求める。

高柳選挙管理委員長 役員選挙の告示並びに立候補の届出経過を説明し、会長1名、副会長2名、理事15名、監事3名、綱紀委員7名、綱紀委員予備委員2名の届出があったこと。会長については、定数と同数により、役員選任規則第24条に基づき、当選人となったことを報告する。

『選挙する役員等について(通知)』を議長へ手交。

議長 役員等立候補の届出の状況は、ただ今、高柳選挙管理委員長の報告どおり、会長1名の当選人は、伊勢崎支部 新井清史会員に決定したことを告げ、役員選任規則第2条第3項により「副会長の内、1名は選出された会長が、会員の中から指名する」となっている旨を述べ新井新会長に指名を求める。

新井新会長 館林支部の神山弘久会員を指名する。

議長 新井新会長より指名された館林支部の神山弘久会員へ承諾を求める。(神山会員副会長就任を承諾する)

議長 副会長、理事等の役員を選考委員会を開催する旨告げ、選考委員名簿を読み上げる。

前橋支部	加辺建一	松井宏之
	桑原 靖	
伊勢崎支部	島田博之	小茂田勝大
桐生支部	清水政郎	樋口晋悟
太田支部	小暮修二	根岸弘晃
高崎支部	野村伸介	大辻賢治
	竹内真嗣	

富岡支部	木村正昭	中山雅之
沼田支部	石田敏久	並木正和
吾妻支部	安原 貴	橋爪三芳
渋川支部	木暮隆一	高木 伸
館林支部	小倉文男	原 隆二

議長 新井新会長、蟻川議長、各選考委員は会場に移動するよう述べ、議事を暫時休憩する旨を告げる。

議長 議事を再開する。役員等の選考結果を発表する。

会 長	新井清史
副 会 長	神山弘久 吉野典房

理事 関 雅則
 小保方泰行 古澤 亮
 久保田朝夫 黒田雄幸
 酒井直樹 武藤政尚
 若月隼人 倉田 進
 眞下広司 太田雅仁
 井上裕紀 板垣大祐
 横田 拓 須永 進
 徳江正幸
 監事 茂木義行 吉井丈敏
 吉原敏紀
 綱紀委員 安濟善三 山口郁夫
 石原 悟 中村勝美
 表野真拡 下山幹宏
 須藤 仁
 綱紀予備委員 水出康雄 笹澤安彦

議長 会員の拍手を以て承認を求め、拍手多数。
 議長 全員意義なく承認、並びに承諾されたものと認め、就任する会長、副会長、理事、監事等役員は前の方に並ぶよう告げる。
 議長 新井新会長に就任の挨拶をお願いします。
新井新会長就任挨拶 新会長として覚悟と責任の重さに、背筋の伸びる想い。今この場にいるのも、会員の皆様、歴代の役員の皆様の積み重ねの賜。特に前任の萩原会長の行動力、統率力、実行力は真似ができるものではないが、今までの積み重ねに上積みはできる。会の運営は会員の会費で賄っている。会員の減少トレンドを少しでも止められるよう、発信してまいります。
 この場を借りて、事務局長の交代を紹介。
 議長 次に、議案第6号『その他の件について』執行部の説明を求め。
新井新会長 名誉会長の委嘱について、高崎支部の横田今朝夫氏と渋川支部の萩原澄之氏の兩名に委嘱したい旨説明する。
 議長 それでは、横田今朝夫氏と萩原澄之氏の兩名の委嘱について、『承認』の会員の拍手を求め。
 拍手多数と認め、承認された旨を告げる。

議長 議案第6号『その他の件について』何かあるかを確認する。
沼田支部 武井文雄会員 要望です。委任状の記載について、会長に委任する事項を削除していただきたい。
 議長 執行部に説明を求め。
新井新会長 今後理事会、常任理事会で検討したい。
 議長 他に無いことを確認し、以上をもって、本日の議事が全部終了したことを告げる。
司会者 議長に退任の挨拶を求め。
 議長 退任の挨拶をする。
司会者 議長退席について、会員の拍手を求め。
司会者 閉会のことばを吉野副会長にお願いします。
閉会のことば(吉野副会長) 会員の慎重審議のお礼をするとともに、一層の支援・協力を求め、閉会のことばとした。
司会者 総会の議事が全部終了したことを述べ、閉会を宣した。

以上、決議を明確にするため、議長及び議事録署名人これに記名押印する。

令和7年5月23日

議長 蟻川元
 議長 清水千恵子
 議事録署名人 桑原靖
 議事録署名人 白川直樹



祝 辞



前橋地方法務局

局長 玉井 由紀江 様

本日、令和7年度群馬土地家屋調査士会、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会定時総会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

土地家屋調査士の皆様方には、平素より、法務行政の適正かつ円滑な運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、ただ今、永年にわたり土地家屋調査士業務に従事され、その功績が顕著な方々に対して表彰が行われました。

表彰を受けられました皆様のこれまでの御活躍・御尽力に対しまして、改めて敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

土地家屋調査士制度は、70年以上もの歴史と伝統を有し、この間、表示に関する登記や土地の筆界に関する専門家として、不動産に関する権利の明確化に寄与するとともに、地域住民に深く浸透し、確固たる地位を築いております。

これは、土地家屋調査士の皆様のたゆまぬ努力のたまものであり、心から敬意を表します。

さて、現在、社会問題ともなっている所有者不明土地への対応として、民事基本法制の見直しがされ、令和5年4月から相続土地国庫帰属制度が、昨年4からは相続登記の申請義務化が始まりました。法務局では、所有者不明土地問題への対策として、令和元年度から表題部所有者不明土地の解消作業に取り組んでおりますが、会員の皆様には、探索委員として御活躍いただき、円滑な処理に御尽力いただいているところです。

また、土地に関する重要な情報基盤である法務局地図作成作業は、不動産の流動化や防災等の公共事業の円滑な実施に欠かせない事業であり、所有者不明土地を解消するための各種制度を推進していくためにも着実に進めていく必要があります。これまでは、平成27年度から令和6年度までの10年間の地図整備計画に基づいて実施してきたところですが、令和7年度からは、新たな10か年計画が開始します。

当局においては、高崎市飯塚町において地図作成作業を実施しており、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会には、作業機関として御尽力いただいています。

このほか、筆界特定制度については、多くの会員の皆様に筆界調査委員として境界をめぐる紛争の解決に取り組んでいただいているところです。

法務局が、今後もこれらの重要施策を円滑に運用していくためには、土地家屋調査士の皆様の知識と経験が必要不可欠でありますので、引き続き、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、群馬土地家屋調査士会、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会のますますの御発展と、本日お集まりの皆様の御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、私の祝辞といたします。



就任のごあいさつ

群馬土地家屋調査士会

会長 新井清史



このたび、群馬土地家屋調査士会の会長を拝命いたしました新井清史です。会員の皆さまをはじめ、関係各位の温かいご支援に心より感謝申し上げます。同時に、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

土地家屋調査士を取り巻く環境は社会情勢とともに変化しています。人口減少や所有者不明土地の増加、さらには災害に強いまちづくりといった社会的課題が山積する中、私たちの職責はますます重要性を増しています。こうした時代にあって、土地家屋調査士の専門性を活かし、いかに社会に貢献していくかが問われていると感じております。

民法等の一部を改正する法律及び不動産登記法並びに新しく制定された相続土地国庫帰属法などの所有者不明土地問題解消のため政策の施行も、来年4月に施行される住所変更登記の義務化で節目をむかえます。この「所有者不明土地」は公共事業や地域開発の障害として依然として顕在化しており、調査士の専門知識と実務能力がこの新制度の一翼を担うべく社会貢献していく必要があります。社会貢献は市民の認知度向上と制度発展に絶対に欠かせないものです。

また、土地家屋調査士の業務が市民の暮らしや地域の安全と密接に関わっていることを、より多くの方に知っていただくことも大きな課題です。そのためには、分かりやすい市民向け広報活動や金融機関、学校教育への出前授業など、外に向けた積極的な発信をするべきです。地道な取り組みではありますが、土地家屋調査士の社会的認知度向上と次世代への継承に向けて、力を注いでいきたいと考えております。

このような外向けの活動は、単なる広報にとどまらず、将来の担い手（会員）を確保するための大切な取り組みでもあります。土地家屋調査士という職業に関心を持ってもらい、若い世代がこの仕事に誇りとやりがいを感じてくれるような啓発活動を積極的に展開していくことです。安定的な財政基盤と会務の積極的な実施のためには適

切な会員数が必要です。そのためには先に申し上げた新制度の役割に率先して関わって土地家屋調査士の業務基盤を広げて魅力ある士業としていくことが必要です。

さらに、会員の皆様の業務環境を整えることも重要です。知識やスキルを深められる研修を適時実施し、境界実務連絡協議会等を通じて行政の方々と相互理解のうで我々の業務が円滑に遂行されるよう努めてまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。



会務報告

令和7年1月27日～7月27日

月	日	用 務	開催場所	出席者
1	28	行政書士会 新年賀詞交歓会	エフレ高崎	吉野副会長
	29	センター 第6回運営小委員会	調査士会	白川副センター長他5名
		センター 第6回運営委員会	調査士会	白川副センター長他8名(内弁護士3名)
2	2	伊勢崎支部 須藤哲男会員告別式参列	いせさき聖苑	萩原会長
	5	会員業務執行(聴取)	調査士会	新井副会長、神山常任理事
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	7	登録証交付式(高崎支部 早川正城会員)	調査士会	萩原会長他1名
		令和6年度新入会員研修会	群馬県JAビル 第3会議室	受講者19名
	10	高崎支部 黒澤一久会員御尊父様告別式参列	うへの聖苑	萩原会長
	13	前橋市との打ち合わせ(土地境界確定申請)	調査士会	吉野副会長他3名
	17	センター 研修会講師との事前打合せ	調査士会	白川副センター長他2名
	18	研修会事前打合せ	群馬県JAビル	関常任理事
	19	第9回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
		群馬県士業協議会定例会	ホテル ラシーネ新前橋	萩原会長他2名
	20	富岡支部 中村勝美会員御尊父様告別式参列	うしくあみ斎場	萩原会長
	25	FMぐんまとの打合せ	調査士会	武藤常任理事
	26	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	28	令和6年度第2回会員(社員)研修会<協会合同>	群馬県JAビル 大ホール	受講者142名
3	3	センター 期日調停	調査士会	調停員3名(内弁護士1名)
		関ブ ^ロ 第2回連合会役員選考会議	東京会	萩原会長
		関ブ ^ロ 第5回会長会議	東京会	萩原会長
	4	センター 令和6年度研修会	群馬県JAビル 第4会議室	受講者61名(内、弁護士9名)
	5	災害時における被災者等相談に関する協定調印式	弁護士会	萩原会長、新井副会長
	6	日調連 全国広報担当者会同(Web)	武藤事務所	武藤常任理事
	10	沼田支部 吉野清明会員御尊父様通夜参列	三東メモリアルホールセリオ 沼田会館	萩原会長
	14	登録証交付式(太田支部 椎名美帆会員)	調査士会	萩原会長他2名
	17	財務部打合せ会	調査士会	新井常任理事、齋藤副会長
	24	前橋市との打ち合わせ(土地境界確定申請)	調査士会	吉野副会長他1名
	26	三者(本会・協会・政連)打合せ会	調査士会	萩原会長
	28	第1回支部長会議	調査士会	萩原会長他17名
		第10回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
4	2	センター 第1回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名
		センター 第1回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他9名(内弁護士3名)
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	3	センター期日調停	調査士会	相談員3名(内弁護士1名)
	4	登録証交付式 (前橋:嶋田琢磨、高崎:小野里拓矢各会員)	調査士会	萩原会長他2名
		第1回選挙管理委員会	調査士会	萩原会長他7名
	9	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	11	富岡支部総会	ときわ荘	横田常任理事

月	日	用 務	開催場所	出席者
4	15	センター期日調停相手方訪問	邑楽町	相談員1名
	16	弁護士会 新役員就任披露宴	群馬ロイヤルホテル	萩原会長
		第1回監査会	調査士会	監事3名他
	18	第1回理事会	調査士会	萩原会長他18名
		第1回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
	18	富岡支部 木村正昭会員ご母堂様告別式参列	メモリア豊徳	萩原会長
		吾妻支部総会	草津スカイランドホテル	新井副会長
		前橋支部総会	前橋商工会議所会館	齋藤副会長
		沼田支部総会	テラス沼田	萩原会長
		館林支部総会	ニューミヤコホテル館林	関常任理事
		高崎支部総会	ホテル グランビュー高崎	新井副会長
	22	太田支部総会	タニエルハウス	神山常任理事
	23	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	24	法務局長等就任挨拶来館	調査士会	萩原会長他3名
渋川支部総会		プレヴェール渋川	吉野副会長	
25	伊勢崎支部総会	ニューいづみ	武藤常任理事	
	桐生支部総会	旬彩きむら	新井常任理事	
28	関ﾌﾟ 第1回連合会役員選考会議	東京会	萩原会長	
	関ﾌﾟ 第1回会長会議	東京会	萩原会長	
5	7	役員等立候補者の届出	調査士会	高柳選挙管理委員長他6名
	13	登録証交付式 (伊勢崎支部 岩田翔会員)	調査士会	萩原会長他2名
		総会事前打合せ会	調査士会	萩原会長他11名
	14	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	17	司法書士会定時総会	司法書士会館別館	萩原会長
	21	埼玉会定時総会	ホテルプリンス武蔵野	萩原会長
	22	神奈川会定時総会	ロイヤルホールヨコハマ	関常任理事
		社労士会	ロイヤルチェスター前橋	吉野副会長
		群測協会	ホテル ラシーネ新前橋	横田常任理事
	23	群馬会第81回定時総会	} 群馬ロイヤルホテル	出席者 267名
		群馬県公嘱協会第13回定時総会		
		群馬政治連盟第25回定時大会		
	26	第2回理事会	群馬ロイヤルホテル	新井会長他19名
		新潟会定時総会	ホテルオークラ新潟	吉野副会長
	27	栃木会定時総会	ホテルニューイタヤ	新井会長
		行政書士会定時総会	前橋商工会議所	関副会長
	28	センター 第2回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名
センター 第2回運営委員会		調査士会	伊藤センター長他8名 (内弁護士2名)	
28	建築士事務所協会創立70周年記念式典	ホテル ラシーネ新前橋	武藤常任理事	
	千葉会定時総会	京成ホテルミラマーレ	神山副会長	
	東京会定時総会	東天紅	新井会長	

月	日	用 務	開催場所	出席者
6	4	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		センター 期日相談	調査士会	相談員3名（弁護士1名含）
	5	境界実務連絡協議会第1回運営委員会	調査士会	堀越委員長他4名
		井野俊郎君を励ます会	美喜仁桐生文化会館	新井会長、堀越政連会長
	6	登録証交付式（伊勢崎支部 津久井芳貴会員）	調査士会	新井会長他2名
		新役員挨拶回り	群馬県関係、上毛新聞社他	新井会長他4名
	8	関ﾌﾟ 第71回定例総会（1泊）	新潟月岡温泉 華鳳	新井会長他7名
		関ﾌﾟ 第2回会長会議	新潟月岡温泉 華鳳	新井会長
	11	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	13	第1回綱紀委員会	調査士会	新井会長他9名
		前橋地裁への表敬訪問	前橋地方裁判所	新井会長他4名
	16	伊勢崎市主催 無料空き家相談会	伊勢崎市役所	飯島伊勢崎支部長
	17	日調連 第82回定時総会（1泊）	東京ﾄｰﾑﾎﾃﾙ	新井会長他3名
	18	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	27	第1回常任理事会	調査士会	新井会長他8名
	第1回支部長会議	調査士会	新井会長他18名	
	第1回理事会	調査士会	新井会長他18名	
7	1	群馬県用地対策連絡協議会第2回研修会	群馬県産業技術センター	講師：武藤常任理事他2名
		群馬県未来構想フォーラム2025	渋川市民会館	新井会長他6名
	2	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	4	登録証交付式（伊勢崎支部 湯浅篤会員）	調査士会	新井会長、神山副会長
		調査士三団体合同会議	調査士会	新井会長他7名
	9	前橋支部 故深田富三会員弔問	深田事務所	新井会長
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	14	税理士会定期総会	ホテルメトロポリタン高崎	新井会長
	17	吾妻支部 中山輝夫会員ご尊父様告別式参列	JAあがつまメモリーホール	新井会長
	23	センター 第3回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名
	センター 第3回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他9名（内弁護士3名）	
27	全国一斉 不動産表示登記無料相談会	調査士会	伊藤センター長他6名	

会議報告

令和7年1月27日～7月27日

会議名	開催日時・会議内容等
〔本会〕	
相談センター 第6回運営小委員会	令和7年1月29日(水) 15:15～ 調査士会 議 題 (1)研修会について (2)相談案件の検討について (3)その他 出席者 白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
相談センター 第6回運営委員会	令和7年1月29日(水) 17:00～ 調査士会 議 題 (1)研修会について (2)相談案件の検討について (3)その他 出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
第9回常任理事会	令和7年2月19日(水) 12:30～ 調査士会 議 題 (1)令和6年度事業各部報告について (2)令和7年度各部事業について (3)令和7年度予算各部要望事項について (4)令和7年度予算について (5)令和7年度予算に向けたスケジュールについて (6)その他 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
第5回理事会(書面決議)	令和7年2月4日 *令和7年2月5日承認 承認事項(1)「災害時における被災者等相談に関する協定書(案)」の締結について 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
第6回理事会(書面決議)	令和7年3月11日 *令和7年3月14日承認 承認事項(1)「役員及び綱紀委員、綱紀委員予備委員選任数(案)」について (2)「選挙管理委員選任名簿(案)」について 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
財務部打合せ会	令和7年3月17日(月) 15:00～ 調査士会 議 題 (1)来年度予算の検討について (2)その他 出席者 齋藤副会長、新井常任理事
第1回支部長会議	令和7年3月28日(金) 10:00～ 調査士会 報 告 (1)本会からの報告 (2)各支部からの報告 (3)その他 議 題 (1)令和7年度支部総会について (2)令和7年度定時総会について (3)その他 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、(前橋)小保方・(伊勢崎)古澤・(桐生)鈴木・(太田)黒田・(富岡)中山・(沼田)見城・(吾妻)倉田・(渋川)木暮・(館林)小倉各支部長

会議名	開催日時・会議内容等
第10回常任理事会	令和7年3月28日(金) 13:00～ 調査士会
	議 題 (1) 令和7年度定時総会の運営について (2) 令和7年度予算について (3) 支部総会の対応について (4) その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
相談センター 第1回運営小委員会	令和7年4月2日(水) 15:30～ 調査士会
	議 題 (1) 相談案件の検討について (2) 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について (3) その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
相談センター 第1回運営委員会	令和7年4月2日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1) 相談案件の検討について (2) 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について (3) その他
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
第1回選挙管理委員会	令和7年4月4日(金) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1) 選挙管理委員の任命について (2) 正・副委員長の互選について (3) 選挙管理委員業務の打合せについて (4) その他
	出席者 萩原会長、神山常任理事 高柳光史・森下進・水出英和・清水雅彦・中島重剛・鳥羽正人各選挙管理委員
第1回理事会	令和7年4月16日(水) 13:00～ 調査士会
	議 題 (1) 会則及び諸規則等の一部変更について (2) 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画(案)について (3) 令和6年度決算報告及び令和7年度予算(案)について (4) その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事、茂木監事
第1回常任理事会	令和7年4月16日(水) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1) 令和7年度定時総会の運営について (2) 友好団体等総会の対応について (3) その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
令和7年度 第81回定時総会事前打合せ会	令和7年5月13日(火) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1) 定時総会の議長候補予定者及び司会者との打合せについて (2) その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永理事 議長候補予定者：蟻川元・清水千恵子各会員

会議名	開催日時・会議内容等
第2回理事会	令和7年5月23日(金) 16:50～ 群馬ロイヤルホテル 鳳凰の間
	議 題 (1) 常任理事の選任について (2) 日調連定時総会代議員の選任について (3) 「境界問題相談センターぐんま」運営委員等の選任について
	出席者 新井会長、神山・吉野・関各副会長、横田・太田・徳江・武藤・井上各常任理事、酒井・黒田・須永・眞下・若月・小保方・古澤・倉田・久保田・板垣各理事、吉井監事
相談センター 第2回運営小委員会	令和7年5月28日(水) 15:30～ 調査士会
	議 題 (1) 運営委員長及び運営副委員長の互選について (2) 今後の運営について (3) その他 ①相談・調停案件の対応について
	出席者 伊藤・白川・徳江・小保方・五十木・大辻・古澤各運営委員
相談センター 第2回運営委員会	令和7年5月28日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1) 運営委員長及び運営副委員長の互選について (2) 今後の運営について (3) その他 ①相談・調停案件の対応について
	出席者 [弁護士] 眞庭副センター長・飯野運営委員 [調査士] 新井会長、伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・古澤各運営委員
群馬境界実務連絡協議会 第1回運営委員会	令和7年6月5日(木) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1) 令和6年度境界実務連絡協議会に検証(反省すべき点等) (2) 令和7年度境界実務連絡協議会の開催について (3) その他
	出席者 堀越委員長、吉野副委員長、柳澤・横田・伊藤各運営委員
第1回綱紀委員会	令和7年6月13日(金) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1) 正副委員長の互選について (2) その他
	出席者 新井会長、中村委員長、表野副委員長、安済・山口・下山・須藤・石原各綱紀委員、神山副会長・横田常任理事
第2回常任理事会	令和7年6月27日(金) 12:30～ 調査士会
	議 題 (1) 今年度の事業対応について (2) 理事の各部配属分掌につて (3) 委員会委員及び顧問・相談役並びに名誉顧問の選任について (4) 無料登記相談の対応について (5) 休日の訃報受信対応について (6) 第81回定時総会を受けての今後の対応について (7) 土地家屋調査士PRパンフレットの活用について (8) 「群馬県用地対策連絡協議会」の講師派遣について (9) 「群馬県未来構想フォーラム」(7/1(火)開催)について (10) 「税理士会総会」(7/14(月)開催)の出席対応について (11) 「全国一斉無料相談会」(7/27(日)開催)について (12) 「東和銀行出前授業」(10/17(金))について (13) 境界実務連絡協議会運営委員の選任について (14) その他
	出席者 新井会長、神山・吉野・関各副会長、横田・太田・徳江・武藤・井上各常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
第1回支部長会議	令和7年6月27日(金) 14:15～ 調査士会
	議 題 (1)正副議長の互選について (2)本会への提出書類等について (3)登記無料相談の対応について (4)その他
	出席者 新井会長、神山・吉野・関各副会長、横田・太田・徳江・武藤・井上各常任理事、(前橋)桑原・(伊勢崎)飯島・(桐生)清水・(太田)小暮・(高崎)白川・(富岡)木村・(沼田)徳江・(吾妻)安原・(渋川)木暮・(館林)木内各支部長
第3回理事会	令和7年6月27日(金) 15:30～ 調査士会
	議 題 (1)各理事の業務分掌について (2)各種委員会委員及び顧問、相談役の選任について (3)登記無料相談の対応について (4)各部会の開催 (5)その他
	出席者 新井会長、神山・吉野・関各副会長、横田・太田・徳江・武藤・井上各常任理事、酒井・黒田・須永・眞下・小保方・古澤・倉田久保田・板垣各理事、吉原監事
調査士三団体 (本会・協会・政連) 合同会議	令和7年7月4日(金) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)三団体の連携について (2)今後の運営について (3)その他
	出席者〔本会〕新井会長、神山・吉野・関各副会長 〔協会〕須田理事長、岡本・小須田各副理事長 〔政連〕堀越会長
相談センター 第3回運営小委員会	令和7年7月23日(水) 15:30～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討 (2)全国一斉登記相談(7/27開催)の運営について (3)その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・古澤各運営委員
相談センター 第3回運営委員会	令和7年7月23日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討 (2)全国一斉登記相談(7/27開催)の運営について (3)その他
	出席者〔弁護士〕眞庭副センター長、倉崎・飯野各運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・古澤各運営委員
【日調運】	
全国広報担当者会同 <電子会議>	令和7年3月6日(木) 14:00～ 武藤事務所
	内 容(1)趣旨説明 (2)令和6年度に実施した広報活動について① (3)令和6年度に実施した広報活動について② (4)令和6年度に実施した広報活動について③ (5)連合会広報部との意見交換
	出席者 武藤常任理事
第82回定時総会	令和7年6月17日(火) 13:00～ (一泊) 東京ドームホテル
	第1号議案 (イ)令和6年度一般会計収入支出決算報告承認の件 (ロ)令和6年度特別会計収入支出決算報告承認の件
	第2号議案 役員等選任の件
	第3号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)(職務倫理規程関係)並びに土地家屋調査士職務倫理規程の制定並びに土地家屋調査士倫理規程及び土地家屋調査士職務規程の廃止審議の件

会議名	開催日時・会議内容等
第82回定時総会	第4号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)(会費関係)審議の件 第5号議案 土地家屋調査士及び土地家屋調査士法人の登録に係るシステムの再構築審議の件 第6号議案 令和7年度事業計画(案)審議の件 第7号議案 (イ)令和7年度一般会計収入支出予算(案)審議の件 (ロ)令和7年度特別会計収入支出予算(案)審議の件 出席者 新井会長、関副会長、横田常任理事、柳澤相談役
【関フロ】	
第2回連合会役員選考会議	令和7年3月3日(月) 15:00～ 東京会 議 題 (1)役員を選考について 出席者 萩原会長
第5回会長会議	令和7年3月3日(月) 16:00～ 東京会 議 題 (1)連合会役員選挙等に向けた対応について (2)令和7年度事業計画及び予算立案の方針について (3)第71回定例総会に向けた対応について (4)その他 出席者 萩原会長
第1回連合会役員選考会議	令和7年4月28日(月) 14:00～ 東京会 議 題 (1)役員を選考について 出席者 萩原会長
第1回会長会議	令和7年4月28日(月) 14:30～ 東京会 議 題 (1)連合会役員選挙等に向けた対応について (2)令和7年度予算案について (3)次期当協議会の役員について (4)第71回定例総会に向けた対応について (5)第20回土地家屋調査士特別研修の対応について (6)その他 出席者 萩原会長
第71回定例総会	令和7年6月8日(日) 14:00～ 新潟県「月岡温泉 華鳳」 報 告 (1)令和6年度会務報告 議 事 (1)令和6年度収入・支出決算報告書承認について (2)令和7年度事業計画(案)について (3)令和7年度収入・支出予算(案)について (4)関東ブロック協議会規約の一部改正について (5)次期定例総会開催地について (6)任期満了に伴う役員の改選について 出席者 新井会長、神山・吉野・関各副会長、武藤・井上・太田各常任理事
第2回会長会議	令和7年6月8日(日) 新潟県「月岡温泉 華鳳」 議 題 (1)当協議会役員を選考 (2)名誉会長、顧問及び相談役の委嘱について (3)その他 出席者 新井会長
【その他】	
令和6年度 群馬県土業協議会定例会	令和7年2月19日(水) 16:00～ ホテル ラシーネ新前橋 協議事項(1)各会からの提案議題 ア会員の高齢化と現象への対応について、会員数に対する女性会員の比率について イ個人情報の取り扱いについて、個人情報保護法に関する研修会について ウ男女共同参画の推進について、反社対策について (2)各会の現況について 出席者 萩原会長、新井副会長、志村事務局長

会員へ発信した主な文書

令和7年4月1日～7月27日

年	月	日	件名	通知方法
7	4	3	住宅用家屋証明の申請書類に係る押印の廃止について（参考送付）	H P
		7	会費の納入について（通知）	郵送
			役員任期満了に伴う役員選挙期日について（通知）	郵送
		10	経済構造実態調査の事前周知について（依頼）	H P
		16	令和7年度(第81回)定時総会の開催について（通知）	郵送
5	5	7	令和7年4月1日における国土地理院が管理する電子基準点・三角点・水準点等の標高成果の改定が公表されたことに関する地積測量図の作成等における留意点について（通知）	Fネット
		8	議案書の送付について	郵送
		12	令和7年度地籍整備推進調査費補助金（民間事業者等直接交付分）（第2回）の募集開始について（通知）	H P
		19	都市再生街区基本調査による街区基準点の活用について（お願い）	Fネット・H P
		16	日本地籍学会の入会案内について（お知らせ）	H P
		20	令和7年4月1日における国土地理院が管理する電子基準点・三角点・水準点等の標高成果の改定について（お知らせ）	H P
			令和7年4月1日における国土地理院が管理する電子基準点・三角点・水準点等の標高成果の改定による認定登記基準点への影響について（お知らせ）	H P
26	GNSS観測であるネットワーク型RTK法の動画の公開について（お知らせ）	Fネット・H P		
6	6	3	法務局地図作成事業に係る情報の分析について	H P
		11	「経済財政運営と改革の基本方針2025（原案）」の公表について（お知らせ）	H P
			令和5年度～令和6年度研究所研究報告書の公開について（連絡）	H P
	12	マイナンバーカード活用等に向けた積極的な周知の御協力をお願いについて（依頼）	H P	
		吉岡町における固定資産税評価額通知書の交付廃止について	H P	
		草津町における固定資産税評価額通知書の交付廃止について	H P	
	中之条町における固定資産税評価額通知書の交付廃止について	H P		
7	7	2	みどり市役所産業観光部・都市建設部・農業委員会事務局の移転について（ご案内）	H P
		7	まとまりのある都市づくりに向けた取組素案に関するオープンハウス（個別説明会）の開催について	H P
	9	燻恋村における固定資産税評価額通知書の交付廃止について	H P	
		高山村における固定資産税評価額通知書の交付廃止について	H P	
	11	高崎市における固定資産税評価額通知書の交付廃止について（参考）	H P	

年	月	日	件名	通知方法
7	7	17	群馬県未来構想フォーラム2025に関する報告	HP
		23	下仁田町における固定資産税評価額通知書の交付廃止について	HP
			第75回“社会を明るくする運動”に係るリアルコンテストの周知について(お願い)	HP

会員動向

(令和6年1月23日～7月31日まで)

入会

早川正城 (高崎)
 椎名美帆 (太田)
 嶋田琢磨 (前橋)
 小野里拓矢 (高崎)
 岩田翔 (伊勢崎)
 津久井芳貴 (伊勢崎)
 湯浅篤 (伊勢崎)

退会

須藤哲男 (伊勢崎)
 霜田雅行 (太田)
 高橋由幸 (前橋)
 古藤充昭 (吾妻)
 友野久雄 (高崎)
 井上正明 (富岡)
 深田富三 (前橋)

<法人>土地家屋調査士法人グランドフロ
 (高崎)

現在会員数 313名、他6法人

新入会員紹介



高崎支部
早川正城
 令和7年2月3日登録
 登録番号 第1109号
 会員番号 955号



太田支部
椎名美帆
 令和7年6月30日登録
 登録番号 第1110号
 会員番号 956号



前橋支部
嶋田琢磨
 令和7年4月1日登録
 登録番号 第1111号
 会員番号 957号



高崎支部
小野里拓矢
 令和7年4月1日登録
 登録番号 第1112号
 会員番号 958号



伊勢崎支部
岩田翔
 令和7年5月12日登録
 登録番号 第1113号
 会員番号 959号



伊勢崎支部
津久井芳貴
 令和7年6月2日登録
 登録番号 第1114号
 会員番号 960号



伊勢崎支部
湯浅篤
 令和7年7月1日登録
 登録番号 第1115号
 会員番号 961号

報告

令和6年度 新入会員研修会

日 時：令和7年2月7日（金）午後1時

会 場：群馬県JAビル 10階 第3会議室

対象者：新入会員研修受講回数3回未満

研修事項：

- | | |
|---------------------|----------|
| ①広報について | 武藤広報事業部長 |
| ②現場実務の体験談・法務局地図作成事業 | 横田業務部長 |
| ③筆界について考える | 関研修部長 |
| ④苦情に対する戒め | 神山総務部長 |

受講者名簿

No.	支部名	氏 名	No.	支部名	氏 名
1	高崎	茂木 光男	11	高崎	新井 崇史
2	渋川	角田 圭介	12	高崎	高橋 敏之
3	伊勢崎	今井 孝明	13	伊勢崎	奥原 剛
4	前橋	澤口未友太	14	富岡	柳井 瑛貴
5	前橋	杵渕 匠	15	高崎	山本 敬典
6	桐生	上条 弘真	16	富岡	井上 良
7	太田	平野 拓	17	伊勢崎	岡本 陽義
8	桐生	水出 聖哲	18	高崎	大塚 勇斗
9	高崎	楓 直哉	19	高崎	早川 正城
10	太田	側島 正太			

境界問題相談センターぐんま 令和6年度研修会

日 時：令和7年3月4日（火）午後1時30分

会 場：群馬県JAビル 10階 第4会議室

対象者：相談員・調停員、認定調査士、筆界調査委員、本会常任理事以上、弁護士

研修事項：①土地境界紛争の解決方法の解説

講師：群馬弁護士会所属 弁護士 佐々木弘道 様

②過去の調停事例と課題

講師：境界問題相談センターぐんま相談役 豊岡弘 様

出席者：62名（調査士52名、弁護士10名）

令和6年度研修会を開催いたしました。第1部では、弁護士の佐々木先生に土地境界紛争の解決方法についてご講義いただきました。境界確定訴訟や所有権確認訴訟などの各手続について詳しく解説をしていただき大変勉強になりました。第2部では、センター相談役の豊岡先生にセンターの過去の調停事例について解説していただき、さらに境界問題の解決に向けた課題についてもお話して頂きました。

お二人は境界問題相談センターぐんまの設立に携わられた方々であり、設立から18年が経過した今でもセンターの研修会の講師をお引き受けいただき感謝いたします。今後もセンターとして境界問題の解決に向けて努力をしていきたいと思いをしました。

〔記：白川運営副委員長〕

■令和6年度第2回会員(社員)研修会■

日時：令和7年2月28日(金)午後1時30分

会場：群馬県JAビル 大ホール

研修内容及び講師等

①不動産登記法地図の取扱い —地図 XML の公開—

講師：群馬境界実務連絡協議会運営委員長 堀越義幸 様

②地図作成と土地家屋調査士

講師：日本土地家屋調査士会連合会研究所長

千葉県土地家屋調査士会名誉会長 秋山昌巳 様

出席者：142名(内、補助者4名)

前半では、群馬会の堀越講師より、電子データ公開された地図の利用方法についてご講義いただいた。

地図に表された筆界線の経緯等に注意をしながら活用することにより、業務の効率化や経費の削減に大いに役立つ内容であったと思う。

後半では、秋山講師より法務局地図作成事業や国土調査事業に深く携わった経験に基づく貴重な話を聞いた。他の調査士との差別化を図るため、その分野に精通する道を選んだとのことで、その着眼点が興味深かった。

お二方から学んだことを自分なりに消化し、今後の業務に取り組んでいきたい。

〔記：前橋支部長 小保方泰行〕

■第15回 全国一斉! 不動産表示登記無料相談会■

日時：令和7年7月27日(日)午前10時～午後5時(事前予約制)

会場：群馬土地家屋調査士会館 2階「会議室」

相談件数：11件

相談内容：境界に関する相談 7件

表示に関する登記 3件

他士業 1件

地域別件数：前橋市5件、高崎市3件、伊勢崎市・藤岡市・大泉町各1件

「土地家屋調査士の日」に合わせて無料相談会が開催された。

今年は、前橋市広報や上毛新聞社「先どりピックアップ」の紙面にも取り上げられ、その宣伝効果もあり、多くの相談者が来館した。また、群馬テレビも取材に訪れ、相談会の様子や新井会長のインタビューが当日のニュースで放送された。

午前、午後とまんべんなく相談者が来場し、午後5時頃に終了した。

〔記：徳江運営委員〕



■大規模災害対策基金募金■

皆様のご協力により、今年度も募金が集まりましたので令和7年3月7日付け金238,000円を連合会へ送金いたしました。ありがとうございました。

支部名	会員数	金額 (円)
前橋	66	33,500
伊勢崎	37	37,000
桐生	22	22,000
太田	37	37,000
高崎	81	40,500
富岡	15	15,000
沼田	16	16,000
吾妻	13	13,000
渋川	12	12,000
館林	12	12,000
合計	311	238,000

※会員数は令和6年10月1日現在

平成9年度～令和6年度
群馬会募金累計額 6,667,000円

■群馬県用地対策連絡協議会 第2回研修会■

日時：令和7年7月1日（火）午前10時～12時

会場：群馬県産業技術センター 多目的ホール

群馬県用地対策連絡協議会からの依頼により、国、県および市町村の用地管理担当職員向けの研修会で武藤政尚研修部長が「土地及び建物の調査実務について」講師を務めました。実務経験が少ない職員向けの内容で、総計67人の職員の方が熱心に聴講していました。

時代の移り変わりとともに、我々土地家屋調査士としても日頃から自己研鑽は必要と感じます。日常業務でお世話になる公務員の皆さんには教えていただくことも多く、逆に公務員の皆さんが知らないで我々が知っていることを伝授し、お互い協力しあって目的の仕事を成し遂げられるとよいと思いました。

〔記：広報事業部長 井上裕紀〕



■日調連 令和7年度(第82回)定時総会■

日 時：令和7年6月17日(火)午後1時～
18日(水)正午まで
会 場：東京ドームホテル 地下1階「天空」
議 事：会議報告 14頁参照

日調連の定時総会が上記のとおり開催されました。審議に先立って、法務大臣表彰の授与式が行われました。受賞者29名にあつて、群馬会から萩原澄之名誉会長が17番目に登壇し、鈴木馨祐法務大臣より表彰状を手渡されました。

議案審議は2日間にわたり粛々に行われ、原案どおり全て承認可決されました。注目された会費については特別決議により、令和9年度第1期(令和9年4月から同年6月まで)分から会員1人(法人1事務所)につき月額3,250円(現行より1,000円アップ)に改正されることになりました。

また今年には任期満了に伴う役員改選の年にあたり、選挙管理委員長として萩原名誉会長が会場を取り纏めました。会長選の結果は、現職の岡田潤一郎氏が決選投票の末に他の候補者を抑えて再選しました。

群馬会からは柳澤尚幸相談役が理事に選任され、2年ぶりの連合会役員復帰となりました。(追記：本年7月2日および3日開催の第2回理事会において、専務理事(制度対策本部理事、総研理事を兼務)に就任)おめでとうございます。

[記：副会長 関雅則]



[萩原名誉会長]



[選挙管理委員長を務める萩原名誉会長]



[中央：柳澤尚幸相談役]

■ 関ブロ 令和7年度(第71回)定例総会 ■

日 時：令和7年6月8日（日）午後2時

会 場：新発田市「新潟月岡温泉 華鳳」

議 事：会議報告 15 頁参照

上記日程で関東ブロック定例総会が行われ、広報事務担当として出席いたしました。

当日は東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、静岡、山梨、長野、新潟、および本県から多数あつまり総会が開催されました。規約としては会費値上げがあり、会員数減少および物価高騰の情勢をうけ 1,000 円 / 人から 1,300 円 / 人へ変更となりました。他県の土地家屋調査士とのつながりもでき、関東ブロックとしての団結を感じました。こちらで学び感じた恩恵は、群馬会へフィードバックできるよう行動してまいりたいと思います。

〔記：広報事業部長 井上裕紀〕



令和6年度土地家屋調査士試験の最終結果

土地家屋調査士法(昭和25年法律第228号)第6条第1項の規定による令和6年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、令和6年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、令和7年3月7日付け官報に掲載されております。

記

試験日	筆記試験(令和6年10月20日)、口述試験(令和7年1月23日)
受験者数	4,589名(午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。)
合格者数(B/A)	505名(男461名・91.3% 女44名・8.7%)
筆記試験合格点	午前の部の試験を受験した者 午前の部の試験 満点100点中70.0点以上 かつ 午後の部の試験 満点100点中78.0点以上 午前の部の試験を免除された者 午後の部の試験 満点100点中78.0点以上

生年別合格者数

生年	人数	生年	人数	生年	人数
平成14年	2	昭和62年	21	昭和47年	11
13年	5	61年	20	46年	10
12年	7	60年	12	45年	4
11年	11	59年	22	44年	11
10年	13	58年	13	43年	7
9年	13	57年	19	42年	1
8年	17	56年	13	41年	2
7年	11	55年	12	40年	2
6年	17	54年	18	39年	2
5年	19	53年	12	38年	1
4年	23	52年	19	37年	3
3年	18	51年	11	36年	2
2年	24	50年	17	33年	1
平成元年	21	49年	12	31年	1
63年	20	48年	5	合計	505

平均年齢 39.33歳
 最低年齢 22歳 2名
 最高年齢 68歳 1名

受験地別合格者数

受験地	人数
東京	191
大阪	78
名古屋	85
広島	21
福岡	66
那覇	7
仙台	30
札幌	15
高松	12
合計	505

※ 年齢はR7.2.14 現在

<参考> 合格者数：令和3年度 404名
 令和4年度 424名
 令和5年度 428名

会員の広場

■「群馬県未来構想フォーラムに2025」に参加して■

本年7月1日（火）、渋川市民会館において群馬県未来構想フォーラム2025が開催されました。「ぐんま・県土整備プラン2025に掲げる未来につながる社会資本整備」をテーマに、この日訪れたおよそ1,000人の聴衆が興味深く耳を傾けました。群馬土地家屋調査士会からは、本会、公嘱協会、政治連盟および事務局に所属する約10名が参加しました。

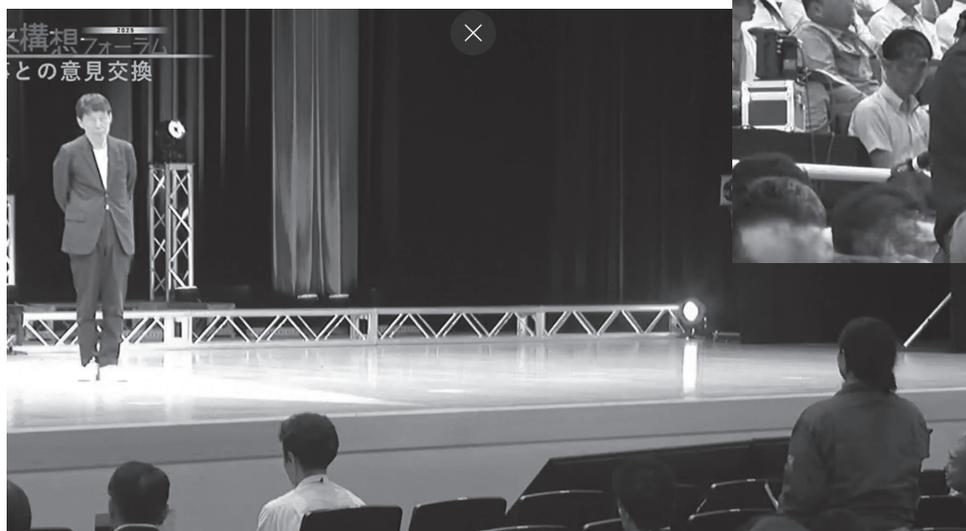
フォーラムの前半は群馬県における道路、河川、砂防施設等の整備、維持管理について、これまでの県政の取り組みと今後のビジョンについて山本一太知事が熱く語りました。

災害に強く安定した経済活動が可能な社会（災害レジリエンス）を実現するため、「情報」「体制」「訓練」の3要素から成る災害対応組織の強化を政策に掲げているのだそうです。

後半は石川県かほく市の油野和一郎市長および群馬県建設業協会の青柳剛会長がフォーラムに加わり、能登半島地震における被害状況、復旧、震災後に浮き彫りになった課題についてパネルディスカッション形式で意見を交わしました。油野市長の説明では、災害を想定して作成した防災計画も、それを凌駕する巨大地震の前では全く役に立たなかったそうです。また地震発生後、土地の液化化現象により約4,300件の家屋が被災したこと、建物被害認定調査では群馬県から82人の応援が駆けつけたこと、災害復旧において他県から多くの建設業者が尽力したことを知り、有事における広域連携の重要性を改めて感じました。

フォーラム後に行われた来場者と知事との意見交換では、調査士会から新井会長と井上広報事業部長が挙手しました。新井会長は震災後の復興事業に触れ、所有者不明土地の存在が復旧の妨げになる場合があるので、その時はぜひ土地家屋調査士をご利用ください、とアピールされました。井上部長は、静岡県が独自事業で行った県全域の3次元点群データを公開し、災害対策だけでなくまちづくりや観光に活用している実例を挙げ、群馬県でこういった取り組みを検討しているのかを質問しました。また3次元点群データがあることで、測量作業も効率化すると予測され、女性技術者が取り組みやすくなるので、事業検討してほしいと要望しました。調査士会としましては、県との話し合いの場が持てるよう、対応する予定です。

〔記：副会長 関雅則〕



■新役員・新支部長の紹介■



会長 ^{あらい きよし}
新井 清史
所属支部：伊勢崎
調査士歴：32年
趣味：今はジムニーキャンプとサ活でこころを整えること
抱負・ひとこと：調査士の社会的役割を広く伝え、地域貢献を前へ進めたいと思います。



副会長（総務） ^{かみやま ひろひさ}
神山 弘久
所属支部：館林
調査士歴：23年
趣味：電子楽器、読書
抱負・ひとこと：総務担当として会務の効率化をはかるべく、会則全般の見直しの検討をしていきたいと思っています。ご協力の程よろしくお願ひ致します。



副会長（財務・業務） ^{よしの のりふさ}
吉野 典房
所属支部：高崎
調査士歴：28年
趣味：いろいろ
抱負・ひとこと：健康に留意しがんばります。



副会長（研修・広報事業） ^{せき まさのり}
関 雅則
所属支部：高崎
調査士歴：23年
趣味：YouTube鑑賞
(特にネコ動画)、楽器演奏
抱負・ひとこと：新井会長をお支えて、2年の任期を全うすること。そのため、健康面に留意いたします。よろしくお願ひします。



常任理事（総務部長） ^{よこた ひろむ}
横田 拓
所属支部：高崎
調査士歴：12年
趣味：野球観戦
抱負・ひとこと：土地家屋調査士の基盤を支える重要な部門として会員の皆様が安心して業務に専念できるよう、また、運営と発展のため、微力ながら誠心誠意努めてまいりますので宜しくお願ひ致します。



常任理事（財務部長） ^{おおた まさひと}
太田 雅仁
所属支部：館林
調査士歴：18年
趣味：ゴルフ練習、模型製作
抱負・ひとこと：この度、財務部長を仰せつかりました太田と申します。土地家屋調査士の素晴らしい所は様々なお考えを持たれた方々と対面でお会い出来る機会に恵まれていることだと思ひます。皆様の意見を吸収して昇華出来る部長になれるように精進いたします。



常任理事（業務部長） ^{とくえ まさゆき}
徳江 正幸
所属支部：伊勢崎
調査士歴：18年
趣味：動画鑑賞
抱負・ひとこと：会員の皆様の業務がスムーズに進みますよう、努めて参ります。皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。



常任理事（研修部長） ^{むとう まさなお}
武藤 政尚
所属支部：富岡
調査士歴：23年
趣味：スキー、スキューバ
抱負・ひとこと：有意義な研修開催を目指します。



常任理事（広報事業部長） ^{いのうえ ゆき}
井上 裕紀
所属支部：前橋
調査士歴：18年
趣味：ヨガ
抱負・ひとこと：土地家屋調査士の活動を外部へ積極的に発信するとともに、会員の皆様へ有益な情報を伝えられるよう努めてまいります。よろしくお願ひします。



前橋支部長 ^{くわばら やすし}
桑原 靖
調査士歴：24年
得意な業務：建物登記
趣味：旧車・ゴルフなど
抱負・ひとこと：支部長としての役割をしっかり果たしたい。会員の皆様
よろしくお願い致します。



伊勢崎支部長 ^{いいじま まさのぶ}
飯島 正暢
調査士歴：19年
得意な業務：建物表題登記
趣味：特になし
抱負・ひとこと：2年間御協力お願い致します。



桐生支部長 ^{しみず まさお}
清水 政郎
調査士歴：13年
得意な業務：基本的な業務
趣味：今はとくになし
抱負・ひとこと：桐生支部の発展のための橋渡しをしていきたいと思
います。他支部の会員の皆様もよろしく
お願いします。



太田支部長 ^{こくれ しゅうじ}
小暮 修二
調査士歴：19年
得意な業務：建物登記
趣味：読書
抱負・ひとこと：丁寧な仕事を心掛けること



高崎支部長 ^{しらかわ なおき}
白川 直樹
調査士歴：15年
得意な業務：境界立会
趣味：次男のサッカーの試合を見ること
抱負・ひとこと：高崎支部のためにしっかり
頑張ります。



富岡支部長 ^{きむら まさあき}
木村 正昭
調査士歴：30年
得意な業務：建物滅失登記
趣味：特になし
抱負・ひとこと：支部長は2回目ですが、皆
様よろしくお願いいたします。



沼田支部長 ^{とくえ しんじ}
徳江 真治
調査士歴：14年
得意な業務：新築建物表題登記
趣味：子供とのジョギング
抱負・ひとこと：支部会員の皆様が業務を行
いやすいように心がけて支部運
営をいたします。宜しく願
いいたします。



吾妻支部長 ^{やすはら たかし}
安原 貴
調査士歴：7年
得意な業務：調査及び測量
趣味：楽器
抱負・ひとこと：土地家屋調査士業務に携わ
れることが誇りです。



渋川支部長 ^{きぐれ りゅういち}
木暮 隆一
調査士歴：9年
得意な業務：境界確定、分筆登記
趣味：魚釣り、バイク、一人旅、
ゴルフ、家庭菜園
抱負・ひとこと：2期目となる支部長は渋川
支部をさらに盛り上げていける
よう努めます。



館林支部長 ^{きうち さとる}
木内 聡
調査士歴：12年
得意な業務：建物登記等
趣味：散歩
抱負・ひとこと：宜しく願
い致します。

■事務局長就任■

令和7年5月31日付にて志村事務局長が退任されたことに伴い、後任として令和7年5月1日より新井薫氏が事務局長に就任しました。

氏名 新井 薫

職歴 群馬県採用

平成25年4月 総務部伊勢崎行政県税事務所次長

平成27年4月 企画部企画課未来創生室長

平成29年4月 農政部ぐんまブランド推進課長

平成31年4月 こども未来部こども政策課長

令和2年4月 知事戦略部戦略企画課長

令和3年4月 地域創生部長（令和7年3月定年退職）

発行所

〒379-2141 前橋市鶴光路町19番地2

群馬土地家屋調査士会

TEL 027-288-0033

FAX 027-265-6810

編集 広報部

印刷 モリタ印刷工業株式会社

TEL 027-253-2222(代)
